

VOL.1



# 新清水庁舎 建設検討通信

現在、再整備計画を進めている清水庁舎の検討状況について、今後定期的にお知らせしていくためのニュースレターです。ぜひお手にとってお読みください。

## 清水庁舎建設検討委員会をスタートしました

静岡市では、清水庁舎の再整備について、市民や有識者の意見を聞きながら検討するために、新清水庁舎建設検討委員会を立ち上げ、9月5日に第1回目の会議を開催しました。

会議で検討したことの中から、**清水庁舎はそもそもなぜ再整備が必要なのか**という点を抜粋してお知らせします。

### ◆現在の庁舎では、災害が発生すると市の業務が続けられなくなるおそれがあります

#### 理由1 南海トラフ巨大地震で、壁や天井がかなりの被害を受けてしまう可能性



壁や天井が崩壊した庁舎(イメージ)



▼庁舎自体が使用できなくなると…

→即時の災害対応・応急復旧等ができなくなる

→罹災証明書※の発行ほか、通常業務の再開も遅れる

※被災した際の被害の程度を証明する書類。支援や保険の請求に必要。

●軽微な被害にとどまり、災害後も建物を継続して使用できるような**耐震性能を高める**必要があります。

#### 理由2 最大クラスの津波が発生すると、地下へ浸水し電気設備等が被害を受ける可能性



浸水する危険性がある地下通路



▼電気・水道などの設備が使用できなくなると…

→即時の災害対応・応急復旧等ができなくなる

→万が一建物に被害がなくても庁舎を使用できなくなる

●建物の構成を変えることで設備機器を上層階に移すなど、**浸水に対応**することが必要です。



災害発生時も、応急復旧や災害対応などを含む、市民を守るための業務を継続するために、庁舎を災害に強い建物に整備する必要があります。

### 今後の進捗予定について

■第2回 新清水庁舎建設検討委員会 平成29年10月16日(月) 15:00～ 清水庁舎3階

■第3回 新清水庁舎建設検討委員会 平成29年11月6日(月) 15:00～ 葵消防署5階

**どなたでも傍聴が可能です。直接会場へお越しください。**

開催状況については、議事録等各区役所に設置するほか、ホームページへも掲載していますのでそちらも併せてご覧ください。

清水庁舎のあり方についてのホームページ [http://www.city.shizuoka.jp/153\\_000031.html](http://www.city.shizuoka.jp/153_000031.html)